

むろらんの決算状況

《詳細》財政課 ☎25-2268

市では毎年、予算の執行状況や決算を公表し、皆さんに納めていただいた税金や国から配分された地方交付税などの収入が、どのように使われているのかをお知らせしています。

平成26年度の各会計の決算の概要と財政状況についてお知らせします。

一般会計

福祉や教育、道路整備など、市の基本となる事業の会計です。

一般会計では、歳入の市税や地方交付税が予算に対して増えたことや、歳出についてはできる限り節約に努めたことにより、歳入から歳出を差し引いた収支は約9.0億円の黒字となりました。

歳入
総額

472億2,017万円

- ・市税 138億4,022万円 29.3%
市民税や固定資産税など、市の予算を支える最も重要な収入
- ・国庫支出金 100億2,722万円 21.2%
国から市に対して交付される補助金など
- ・地方交付税 76億9,396万円 16.3%
市の財政力不足などに応じた国からの交付金
- ・市債 58億761万円 12.3%
施設を建てる時などに長期で借りの資金
- ・諸収入 24億1,454万円 5.1%
預金利子、貸付金収入、学校給食費など
- ・道支出金 21億5,770万円 4.6%
北海道から市に対して交付される補助金など
- ・その他 52億7,892万円 11.2%
使用料・手数料、財産収入、地方譲与税、繰越金など

歳入の状況

平成26年度の歳入は、対前年度決算で、学校建設などの増加により国庫支出金が約12.1億円（13.7%）増加しましたが、土地開発公社解散に関連した第三セクター等改革推進債がなくなったことにより市債で約30.7億円（34.6%）減少するなど、歳入全体では前年度決算に比べて約28.9億円（5.8%）減少しました。

歳出
総額

463億2,513万円

- ・民生費 124億1,900万円 26.8%
子どもやお年寄り、障がいのある人のための福祉に使ったお金
- ・職員費 57億4,986万円 12.4%
職員の給料や退職金
- ・公債費 53億1,968万円 11.5%
施設を建てる時などに長期で借りの資金の返済
- ・諸支出金 48億7,088万円 10.5%
特別会計や企業会計に支出したお金
- ・教育費 46億6,974万円 10.1%
小中学校や生涯学習、スポーツ振興などに使ったお金
- ・土木費 29億5,776万円 6.4%
市道や公園、市営住宅の整備などに使ったお金
- ・総務費 20億9,002万円 4.5%
庁舎管理、災害対策、市民活動などに使ったお金
- ・その他 82億4,819万円 17.8%
保健、産業振興、消防、港湾整備などに使ったお金

歳出の状況

平成26年度の歳出は、対前年度決算で、みなと小学校の建設などにより教育費で約10.9億円（30.5%）増加しましたが、総務費で、土地開発公社の解散経費がなくなったことにより約50.8億円（70.8%）減少するなど、歳出全体では前年度決算に比べて約29.9億円（6.1%）減少しました。

これからの市の財政

平成26年度の一般会計の決算は、約9.0億円の黒字となりましたが、今後も人口減少などの影響から市税収入の減少が見込まれ、国からの地方交付税についても動向は不透明です。

一方で、少子高齢化が進む中、民生費は今後も増加することが予想され、さらには市営住宅の建て替えや

統廃合による学校建設、複合公共施設などの建設事業も予定されています。

これからも、必要とされるサービスを提供していくためには、引き続き時代の変化に対応した事務事業の見直しをはじめとする行財政改革の推進や、将来の負担に備えた基金への積み立てなどの財源確保の取り組みが重要です。

特別会計

一般会計とは別に、独立して経理を行う会計です。

特別会計では、国民健康保険会計や介護保険会計で保険給付費の減少など、また、後期高齢者医療会計で後期高齢者医療広域連合への納付金の減少などにより、歳入から歳出を差し引いた収支は、それぞれ黒字となりました。

国民健康保険	介護保険	後期高齢者医療
75歳未満の加入者が保険料を負担し合い、医療費を賄う制度です。平成26年度の被保険者は、2万1,247人、一人当たりの医療給付費は37万6,388円でした。	原則65歳以上の被保険者が寝たきりなどで介護が必要になったときに、必要なサービスを利用できる制度です。平成26年度の要介護認定者は、4,930人で、一人当たりの介護給付費は131万1,578円でした。	75歳以上の加入者が保険料を負担し合い、医療費を賄う制度です。平成26年度の被保険者は1万4,712人でした。
歳入 114億9,878万円 歳出 112億7,299万円 (差引) 2億2,579万円	歳入 69億2,821万円 歳出 68億5,431万円 (差引) 7,390万円	歳入 14億2,994万円 歳出 13億9,456万円 (差引) 3,538万円

企業会計

民間企業と同様に、利用料金収入などで運営する会計です。

企業会計では、単年度の企業の経営成績を表す収益的収支については、病院会計と港湾整備会計が赤字となりました。また、資金の状況については、累積赤字を示す資金収支不足となった会計は公設地方卸売市場会計、港湾整備会計、下水道会計の3会計となりました。

 水道 (資金の状況 13億5,643万円) 給水戸数は4万6,900戸、給水人口は8万8,945人で、普及率は99.9%と前年度と同様となりました。建設改良事業では、千歳浄水場の高速凝集沈殿池駆動装置やチマイベツ系送水管の改良工事などの施設更新および送・配水管更新を実施しました。 収益的収入 19億2,905万円 収益的支出 18億3,762万円 (差引) 9,143万円 資本的収入 1億3,939万円 資本的支出 9億7,044万円	 工業用水道 (資金の状況 1億110万円) 給水事業所数は1事業所で、年間責任給水量は91万2,500立方メートルでした。 収益的収入 1,454万円 収益的支出 1,128万円 (差引) 326万円	 病院 (資金の状況 4億579万円) 放射線治療装置や医療機械器具の整備、施設設備の改修工事を行い、診療業務の充実、医療サービスの維持・向上を図りました。また、入院患者数は延べ14万6,894人、外来患者数は延べ22万4,612人となりました。 収益的収入 101億1,460万円 収益的支出 122億8,972万円 (差引) ▲21億7,512万円 資本的収入 11億3,281万円 資本的支出 15億8,662万円
 公設地方卸売市場 (資金の状況 ▲330万円) 市場の効率的運営と青果・水産物など、生鮮食料品の安定供給に努めました。取扱量は、青果は1万4,342トン、水産物は7,348トンとなりました。 収益的収入 1億8,545万円 収益的支出 1億4,695万円 (差引) 3,850万円 資本的収入 1,678万円 資本的支出 8,355万円	 港湾整備 (資金の状況 ▲36億9,427万円) 臨港地区における倉庫上屋12棟、荷役機械2基、施設用地の貸し付けなどを行いました。 収益的収入 2億4,275万円 収益的支出 8億3,919万円 (差引) ▲5億9,644万円 資本的支出 6,840万円	 下水道 (資金の状況 ▲14億5,783万円) 処理人口は8万8,357人で、人口普及率は99.2%と前年度と同様となりました。建設改良事業では、蘭西地区の管路施設改築更新工事などを実施しました。 収益的収入 33億 483万円 収益的支出 28億1,796万円 (差引) 4億8,687万円 資本的収入 7億8,437万円 資本的支出 14億7,256万円

用語の説明

●収益的収入、収益的支出とは？
企業の経営活動で発生したすべての収益と、それらに対応するすべての費用のことです。

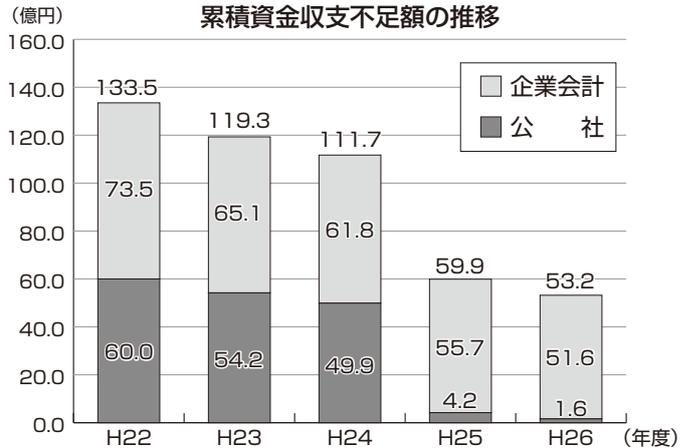
●資本的収入、資本的支出とは？
将来の経営活動に備えて行う施設や設備の建設・改良に要する支出と、その財源になる企業債などの収入のことです。

財政状況の推移

市の累積資金収支不足額と基金等現在高をお知らせします。

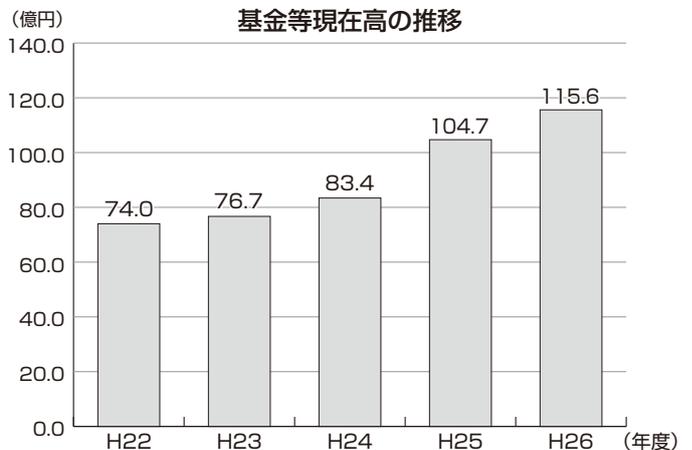
市の赤字（累積資金収支不足額）

平成26年度末における企業会計および公社の累積資金収支不足額は53.2億円で、前年度末に比べて6.7億円、平成22年度末に比べて80.3億円減少しています。これは、公社用地の計画的な買戻しや、各会計における事務事業の見直しによる自助努力などが主な要因です。



市の貯金（基金等現在高）

市の貯金である各種基金と備荒資金組合納付金の平成26年度末現在高は、合わせて115.6億円で、前年度に比べて10.9億円増加しています。これは、環境保全事業や、将来的な公共施設の耐震改修などの財源とするために、基金に積み立てたことなどが主な要因です。



平成27年度予算 上期の執行状況

■ 一般・特別・企業会計の執行状況 (前年度からの繰越事業費を含む)

	予算現額	歳入		歳出	
		収入済額	執行率	支出済額	執行率
一般会計	459億円	204億円	44.4%	189億円	41.1%
特別会計	211億円	82億円	38.6%	86億円	41.0%

		予算現額	執行済額	執行率
企業会計	収益的	収入	160億円	82億円 51.5%
		支出	159億円	67億円 41.7%
	資本的	収入	24億円	7億円 28.5%
		支出	47億円	13億円 27.3%

■ 市の借入金の状況 地方債の現在高

	現在高
一般会計	499億円
企業会計	309億円

一時借入金の現在高

	現在高
一般会計	なし
企業会計	54億円

市の財政状況は、市ホームページでも見ることができます。

<http://www.city.muroran.lg.jp/main/org2300/kessan.html>

予算の執行状況などの詳しい内容を記載した「財政事情説明書」は、財政課(市役所本庁舎3階)でご覧になれます。

《詳細》財政課 ☎25-2268